

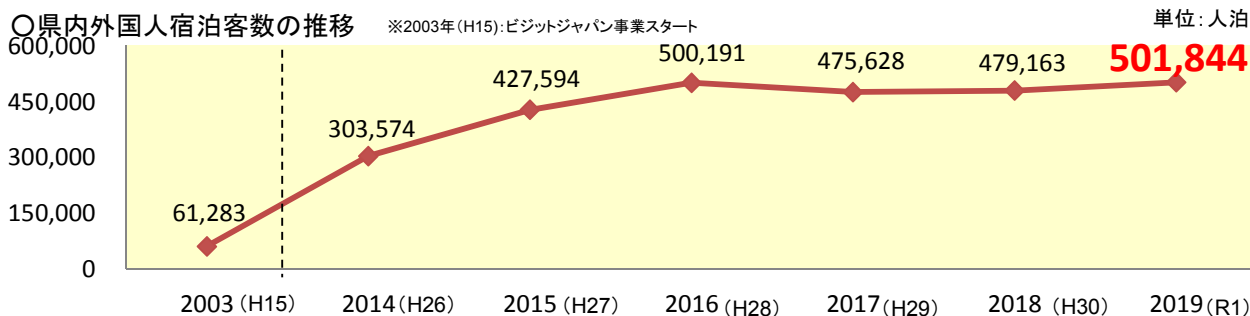
# 令和元年外国人宿泊客数：過去最高を記録

令和元年の和歌山県における外国人宿泊客数は**501,844人泊**を記録し、過去最高の宿泊客数となった。

## 〈主なポイント〉

- ・ 中国市場は、白浜町などで好調に宿泊客数を伸ばし、前年比31.5%増と過去最高を記録。約3割までシェアを拡大。
- ・ 欧米豪市場も引き続き好調で、高野山・熊野の世界遺産エリアを中心に、前年比16.6%増と堅調に推移し、3分の1以上までシェアを拡大。
- ・ 韓国市場においては、日韓関係の悪化の影響を受け、前年比43.7%減と宿泊客数が大幅減少。
- ・ 世界遺産エリアの高野町や田辺市、新宮市、そして白浜町などで過去最高を記録。
- ・ 一方、耐震工事の影響や団体ツアーの減少により、那智勝浦町などで宿泊客数が減少。

世界的メディア(CNN、BBC、LonelyPlanet等)との共同キャンペーンや海外プロモーション、メディア取材・エージェント下見支援等の継続的な誘客対策に加え、東京五輪やワールドマスターズゲームズ2021関西など多くの外国人観光客の訪日が見込まれる機会をとらえ、引き続き海外からの観光客の誘客を進めます。

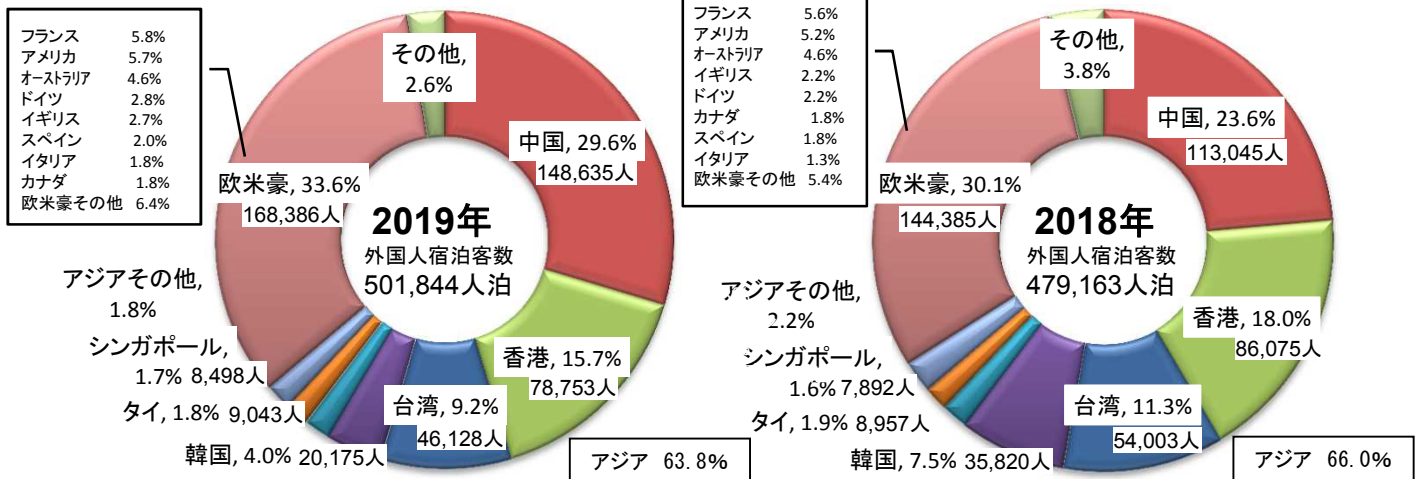


## ○県内外国人宿泊客数の推移(国・地域別)

単位:人泊	2003	2014	2015	2016	2017	2018	2019		
	(平成15年)	(平成26年)	(平成27年)	(平成28年)	(平成29年)	(平成30年)	(令和元年)	対前年比	シェア
<b>アジア</b>	45,737	220,247	323,381	373,808	331,203	316,477	320,323	101.2%	63.8%
中国	1,829	37,373	98,280	140,403	97,658	113,045	148,635	131.5%	29.6%
香港	5,858	77,621	97,313	103,609	105,802	86,075	78,753	91.5%	15.7%
台湾	28,327	69,262	80,478	70,315	64,485	54,003	46,128	85.4%	9.2%
韓国	8,046	9,692	15,874	25,095	34,568	35,820	20,175	56.3%	4.0%
タイ	-	5,028	8,839	11,919	10,226	8,957	9,043	101.0%	1.8%
シンガポール	-	4,814	7,824	10,737	8,515	7,892	8,498	107.7%	1.7%
アジアその他	1,677	16,457	14,773	11,730	9,949	10,685	9,091	85.1%	1.8%
<b>欧米豪</b>	12,671	69,555	79,764	107,782	126,694	144,385	168,386	116.6%	33.6%
フランス	1,139	13,534	14,343	18,356	18,301	26,806	29,200	108.9%	5.8%
アメリカ	4,909	11,695	14,307	19,654	23,505	24,730	28,770	116.3%	5.7%
オーストラリア	601	10,558	13,033	14,205	18,537	22,016	22,881	103.9%	4.6%
ドイツ	2,283	4,119	4,592	8,013	9,645	10,645	13,989	131.4%	2.8%
イギリス	739	5,317	6,025	9,294	11,603	10,707	13,526	126.3%	2.7%
スペイン	-	4,584	5,902	6,975	8,077	8,589	9,858	114.8%	2.0%
イタリア	-	-	-	6,031	5,094	6,007	9,005	149.9%	1.8%
カナダ	547	3,241	3,711	4,348	7,684	8,766	8,879	101.3%	1.8%
欧米豪その他	2,453	16,507	17,851	20,906	24,248	26,119	32,278	123.6%	6.4%
<b>その他</b>	2,875	13,772	24,449	18,601	17,731	18,301	13,135	71.8%	2.6%
<b>合計</b>	61,283	303,574	427,594	500,191	475,628	479,163	501,844	104.7%	100.0%

※2017年、2018年の国・地域別の内訳数値の一部を訂正しました(那智勝浦町からの訂正報告による)

○県内外国人宿泊客数のシェア(国・地域別)



○主要市町村別の宿泊客数(国・地域別)

単位:人泊	2019年 (令和元年)	2018年 (平成30年)	対前年比 (R1/H30)	2019年(令和元年) 国・地域別内訳										
				アジア	(中国)	(香港)	(台湾)	(韓国)	(タイ)	欧米豪	(フランス)	(アメリカ)	(オーストラリア)	その他
高野町	108,993	93,874	116.1%	12,762	6,975	1,698	583	594	334	94,578	22,834	12,174	6,191	1,653
和歌山市	105,899	117,034	90.5%	90,197	48,699	22,355	7,152	3,491	3,595	10,557	1,150	2,927	1,315	5,145
白浜町	105,348	95,760	110.0%	98,984	40,555	37,391	11,034	6,085	1,451	5,846	443	1,845	591	518
田辺市	50,926	43,939	115.9%	11,808	3,033	2,990	1,990	543	476	35,015	2,705	7,138	9,717	4,103
那智勝浦町	37,022	52,724	70.2%	23,795	3,532	3,255	9,815	4,092	1,481	12,858	1,039	2,832	2,911	369
みなべ町	29,768	34,866	85.4%	29,664	5,734	8,054	10,080	3,688	808	91	14	36	8	13
新宮市	12,504	9,112	137.2%	4,855	1,743	786	1,137	213	239	6,840	781	1,394	1,783	809
その他	51,384	31,854	161.3%	48,258	38,364	2,224	4,337	1,469	659	2,601	234	424	365	525
合計	501,844	479,163	104.7%	320,323	148,635	78,753	46,128	20,175	9,043	168,386	29,200	28,770	22,881	13,135

アジア

東アジア：中国148,635人泊(対前年比131.5%)、香港78,753人泊(対前年比91.5%)、台湾46,128人泊(対前年比85.4%)、韓国20,175人泊(対前年比56.3%)となった。中国市場について、近年取り組んでいる内陸部を含む地方部へのプロモーション展開及びメディア露出が奏功し、白浜町40,555人泊(対前年比191.0%)など、大幅増となった。一方、台湾については熊野古道エリアを中心に個人観光客が順調に増加しているものの、人気の宿泊施設の耐震工事等の影響を受け、那智勝浦町9,815人泊(対前年比57.4%)を中心に宿泊客数が減少した。また、韓国については、日韓関係の悪化の影響を受け白浜町6,085人泊(対前年比58.5%)をはじめとしてほとんどの県内主要観光地で大幅に減少した。

東南アジア：タイ9,043人泊(対前年比101.0%)、シンガポール8,498人泊(対前年比107.7%)、マレーシア2,460人泊(対前年比105.3%)、インドネシア1,496人泊(対前年比118.8%)、ベトナム961人泊(対前年比81.7%)となった。

欧米豪

欧米豪：フランス29,200人泊(対前年比108.9%)、アメリカ28,770人泊(対前年比116.3%)、オーストラリア22,881人泊(103.9%)、ドイツ13,989人泊(対前年比131.4%)、イギリス13,526人泊(対前年比126.3%)、スペイン9,858人泊(対前年比114.8%)、イタリア9,005人泊(対前年比149.9%)、カナダ8,879人泊(対前年比101.3%)となった。

高野山や熊野古道の人气が定着しているフランスやアメリカ、オーストラリア、スペインなどの市場において堅調に増加したほか、新たな市場としてプロモーションを強化したドイツ、イタリア等の大幅増を受け、高野町108,993人泊(対前年比116.1%)、田辺市50,926人泊(対前年比115.9%)、新宮市12,504人泊(対前年比137.2%)と世界遺産エリアを中心に好調に増加した。

【参考】訪日外客数 <日本政府観光局(JNTO)発表>

2018年 31,191,856人

2019年 31,882,100人(対前年比 102.2%) ※2019年は推計値。日本政府観光局(JNTO)が統計を取り始めた1964年以降、最多の訪日者数となった。